

6月11日(火)【北海道新聞(夕刊)7面】

「黄色いテーブル」テーマに明るく



室蘭 岳上さん油彩画展

室蘭市在住の画家^{おかくえ}岳上恵 市内の製鉄記念病院「せい
子さんの油彩画展が、室蘭 てつギャラリー」(知利別

黄色い背景に白や赤色が映える岳上さんの油彩画展

町1)で開かれている。

岳上さんは室蘭市出身。

全道展・独立展会員の故砂田友治さんの下で絵を学んだ。

2005年の室蘭美術協会会展で、初出品した作品が最高賞の協会賞を受賞した。

13年には全道展に入選した。これまで札幌でグループ展を開催するなど積極的に活動している。

岳上さんの作品は「黄色いテーブル」がテーマ。会場には近年の作品6点を展示し、黄色い背景にマーガレットの白、リンゴやトウガラの赤、洋梨の黄緑が映える。

岳上さんは「油絵は年を重ねても続けられるところが魅力。見る人には明るい気持ちになってほしい」と話した。

入場無料。27日まで。平日午前9時～午後5時。

(渡辺愛梨)